

こんにちは

日本共産党市会議員

森田 ゆみ子 です



子どもには笑顔、若者に仕事を、老後には安心を。



2020/9/27号

日本共産党京都市会議員団 TEL 075-222-3728 FAX 075-211-2130

市会議員団ホームページ <http://cpgkyoto.jp/> 森田ゆみ子ホームページ <http://morita-yumiko.jp/>

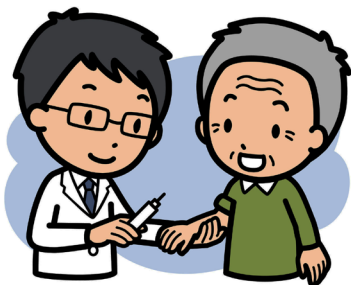
京都市持続可能な行財政改革審議会 (!?)

9月18日、四条御前のラポール京都で学習会があり、いろんな立場の方からの発言がありました。2001年の榊本市長の頃から大型開発事業の借金の穴埋めに多くの職員削減。各区役所にあった保健所や、税の窓口をなくし、市営保育所を次々に民営化し、消防職員を大幅に削減してきました。コロナ禍で今、市民生活が逼迫しているとき、頼る先である行政の更なる削減はあり得ません!!

今回の審議会では、敬老乗車証、国民健康保険料、保育所運営費補助等の改悪が議論されました。力を合わせれば政治は動かします。声をあげて新しい社会を築いていきましょう。

高齢者インフルエンザ予防接種

今年度の高齢者インフルエンザ予防接種の申請が区役所などの窓口で受付をしないというお知らせが配布されています。地域包括支援センターなどにおいてある申請用紙を待って帰り郵送しなければならず、返信には2週間ほどかかることがあります。医療・介護関係者から戸惑いの声が上がっています。



西大路駅バリアフリー改札工事について

2020年度中に完成予定のバリアフリー対応の改札について工事の進捗状況を聞いたところ、大幅に遅れる事がわかりました。新幹線を避けるため東側にホームの延伸工事において地盤に想定を超える変異が発生し、大幅に工事が遅れ、現在の開業見込みは令和4年の3月だと報告がありました。

文化芸術関係の補助制度創設

京都市は来月中旬から文化芸術への新たな支援策として、催しを開催する個人や団体に対して、会場費の2分の1(上限40万円)最大5日間助成。感染予防対策についても2分の1(上限50万円)を助成するとしています。コロナによってあらゆるイベントが自粛されていましたが、再開には対策が必要です。この間委員会で何度も取り上げて来たことが前進しました。事業費は1億7千万円。先着順とされる見通しですが、コロナが収まるまでの更なる支援が必要です。

森田ゆみ子活動日誌

美術鑑賞

コロナで自粛していた作品展も感染対策をしながら徐々に行われています。多くのアーティストは展示会を目標に作品を制作するそうですが、高齢のアーティストは1年1年が本当に大切なんだと言っておられました。文化の灯を守る為に頑張ります。



少人数学級を求める署名宣伝を行いました

9月19日4時半～南区の3ヶ所で一斉宣伝を行いました。私は九条七本松の激安市場前で22筆集めることが出来ました。買い物中の忙しいなか話を聞いていただき多くの方が協力してくれました。中には「この署名書きました。頑張ってください」と言う声もありました。

呼びかけ人からのメッセージ
 コロナの危険の中で学ぶ子どもたちに、少人数学級と豊かな学校生活を保障してください。

1 安心・安全な少人数学級をすみやかに実施してください

2 授業を詰め込みすぎず、仲間との学びと豊かな学校生活を保障してください

【お問い合わせ】 日本共産党京都市会議員団 371-9164